

XAFS 統合データベースの第二步



日時: 2023年10月18日(水) 13:30 から 16:30

場所: 一橋講堂 中会議室4 および オンライン (ハイブリッド開催を予定)*

<https://www.hit-u.ac.jp/hall/facilitymiddle.html>

アクセス:

〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター内

東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線 神保町駅(A8・A9 出口)徒歩4分

東京メトロ東西線 竹橋駅(1b 出口)徒歩4分

<https://www.hit-u.ac.jp/hall/accessjp.html>

オンライン: Teams を予定。下記参加登録時にオンラインを選ばれた方に接続情報をお送りします。

協賛: 日本放射光学会

後援: 日本 XAFS 研究会 応用物理学会 日本化学会 触媒学会

趣旨:

MDR XAFS DB (<https://doi.org/10.48505/nims.1447>) は 2021 年 7 月に公開して以来 2 年が経過し、国内 6 機関のデータベースを統合するに至りました。データベース構築の第一歩は既に築かれ、これから第二歩目を踏み出すこととなります。このワークショップでは、今、XAFS DB が向かうべき方向をいくつか取り上げ、主にその向かい先の先生方からご講演を頂き、XAFS および放射光におけるデータ再利用の仕組みやデータベースの在り方を皆さんと共に議論いたします。

本ワークショップは、TIA かけはしの援助を受けて開催されます。

プログラム(敬称略):

第一部 (座長 石井真史)

13:30-13:40 「XAFS 統合データベースの第二步」趣旨説明 (NIMS 石井真史)

13:40-14:05 SPring-8 データセンター構想のご紹介 (理研 初井宇記)

14:05-14:30 放射光研究のデータベースの国際連携に向けて (UVSOR 松井文彦)

14:30-14:55 企業からの MDR XAFS DB への期待 (日本製鉄 原野貴幸)

14:55-15:10 休憩

第二部（座長 木村正雄）

15:10-15:35 施設間共通メタデータの狙いと今後－国際標準をめざして（北大 朝倉清高
名大 田淵雅夫）

15:35-16:00 「非」標準試料のデータ登録と利用：高圧 XAFS からの期待（広大 石松直樹）

16:00-16:20 総合討論「より多くのデータ deposit のための環境整備」

16:20-16:30 総括（KEK 木村正雄）

参加登録：

参加費は無料です。下記から参加登録をお願いいたします。オンライン参加の登録をされた方には、開催日数日前に接続情報をご案内します。

<https://forms.office.com/r/9tpWbP4CzB>

問い合わせ先：

国立研究開発法人物質・材料研究機構 マテリアル基盤研究センター 石井真史
ISHII.Masashi@nims.go.jp

* コロナの感染状況などにより、開催方法が変更になる場合があります。参加登録いただいた方には、最新の情報をお送りいたします。

* 参加申し込みは、参加登録受付のお知らせがお手元に届いたことを以て完了といたします。フォームを送信後、自動返信の参加登録受付メールが届かない場合は、迷惑メールに分類されているか入力されたメールアドレスが正しくない可能性があります。迷惑メールフォルダをご確認いただいても該当のメールが無い場合は、恐れ入りますが、ISHII.Masashi@nims.go.jp (NIMS 石井真史)までご連絡ください。